

2026年6月23日

九州における風車サプライチェーンの構築・事業展開を支援する 「九州洋上風力産業推進パートナーシップ」を結成します

2026年6月23日、九州経済産業局、関係自治体、(一社)九州経済連合会、脱炭素成長型経済構造移行推進機構(GX推進機構)は、九州地域における洋上風力産業の更なる集積と競争力強化を図るため、「九州洋上風力産業推進パートナーシップ」(以下「パートナーシップ」という。)を結成します。

本パートナーシップは、九州地域におけるこれまでの先行的な取組や産業集積の動きを一層加速させるとともに、「戦略産業クラスター計画(素案)」を踏まえ、サプライチェーンの構築と事業環境整備を一体的に推進することを目的としています。

1. 背景・課題認識

洋上風力発電は、エネルギー基本計画において、我が国の再生可能エネルギーの主力電源化に向けた切り札と位置づけられ、部品点数が数万点に及び、製造・建設・運用保守(O&M)に至るまで産業の裾野も広いことから、地域の雇用創出にも貢献するなど、経済波及効果の大きい産業です。

GX推進機構の調査^{※1}によれば、風車のブレード・ナセル一体型工場を地域に誘致した場合、10年間で約3,400億円から最大約6,900億円^{※2}の経済波及効果が見込まれています。海外事例では港湾を中心に約200社の企業集積^{※3}が実現しており、地域産業の中核となり得るポテンシャルを有しています。また、浮体式基礎についても、大型鋼構造物や造船分野の技術を活かした製造体制の強化が進んでおり、関連部材の需要創出やサプライチェーンの広がりを通じた波及効果が期待されます。

その経済効果を取り込むには、国内サプライチェーンの構築が極めて重要であり、本年5月に公表された九州地域の「戦略産業クラスター計画(素案)」^{※4}では、洋上風力産業分野の産業クラスター形成に必要な課題やニーズなどについて取りまとめられました。これらに対して、九州地域一体となって取り組んでいく必要があります。

2. 九州の強みとこれまでの取組

九州地域では、これまでに以下のような取組が進展しています。

- ・ 北九州響灘洋上ウインドファーム(国内最大級)や五島洋上ウインドファーム(国内初の浮体式)の稼働
- ・ 洋上風力案件形成の取組の進展
 - 促進地域：長崎県西海市江島沖
 - 有望地域：福岡県響灘沖(2025年10月準備区域より格上げ)
 - 準備区域：佐賀県唐津市沖、長崎県五島市南沖(2025年10月新規)、鹿児島県いちき串木野沖(2025年10月新規)
- ・ 西日本唯一の基地港湾の整備(北九州市)
- ・ 造船・鉄鋼等の産業基盤を活かした基礎構造物製造投資の進展

- 企業誘致、O&M 拠点整備、人材育成拠点の形成
- 「九州洋上風力関連産業ネットワーク」(九州経済産業局)等の産学官金によるサプライチェーン構築に向けた取組等

これらにより、九州地域は国内有数の洋上風力産業集積拠点が形成されつつある地域となっています。

さらに、東アジア市場に近接する地理的優位性を有し、今後の海外展開を見据えた製造・物流拠点としてのポテンシャルも高い地域です。

3. パートナーシップ結成の意義

戦略産業クラスター計画(素案)で改めて整理されたように、九州地域の洋上風力産業を発展させるには、

- 洋上風力関連産業のサプライチェーン構築
- 港湾インフラの整備(岸壁・広域ヤード・特殊作業船基地等)
- 洋上風力関連産業を支える技能者・技術者確保に向けた人材育成
- 風車メーカーや有力サプライヤー誘致・投資促進

等を、地域の関係者が一体となって推進することが不可欠です。

このため、本パートナーシップでは、

洋上風力分野における産業クラスター形成をより一層加速させるため、広域的かつ横断的な連携体制を構築します。また、九州域内での連携にとどまらず、国内他地域との連携を図りながら、広域的なサプライチェーン構築と事業環境整備に取り組みます。

4. 今後の進め方

今後の活動内容については、参加メンバー間で議論を重ねながら段階的に具体化していきます。企業ニーズ等に機動的に対応しながら、必要に応じてワーキンググループ等を設置し、実践的な取組を進めていく予定です。

※1 出典：GX 推進機構「我が国における洋上風力のサプライチェーン構築に向けて」(2026年3月)
(URL) <https://www.gxa.go.jp/news/assets/20260406b.pdf>

※2 国内調達比率を65%、地域内調達比率(国内調達比率に占める地域内での調達割合)を20%とした場合に3,400億円、50%とした場合に6,900億円の経済波及効果を見込む

※3 出典：内閣官房 GX 実現に向けた専門家ワーキンググループ(第16回)資料1-2
(URL) https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/gx_jikkou_kai/senmonka_wg/dai16/shiryoi-2.pdf

※4 出典：内閣官房 地域未来戦略に関する関係副大臣等会議(第3回) 参考資料1【10/11】九州地域
(URL) https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/chiikimirai/kankei_fukudaijin/dai3/sankoshiryoi10.pdf

(本発表資料のお問合せ先)

資源エネルギー環境部 資源エネルギー環境課

カーボンニュートラル推進・エネルギー広報室長 和泉

担当者：本田、安藤

電話：092-482-5499

九州洋上風力産業推進パートナーシップ 概要

1. 参画団体

団体名	団体概要・現在の取組
九州経済産業局	「九州洋上風力関連産業ネットワーク」（会員数 161 者）を組織し、サプライチェーンマップの作成、保有設備情報の可視化、政策動向等に関する情報提供を実施。
福岡県	「福岡県風力発電産業振興会議」（会員数 247 企業・団体）を組織し、県内への風力発電産業の集積及び県内企業の参入促進を図るため、様々な事業の企画・推進を実施。
長崎県	「長崎海洋産業クラスター形成推進協議会」（会員数 119 企業・団体）等と連携し、県内への洋上風力関連産業の集積及び県内企業の参入促進を図るため、様々な事業の企画・推進を実施。
北九州市	北九州市（響灘地区）において「風力発電産業の総合拠点化」プロジェクトを推進。サプライチェーン構築に向けた企業誘致・支援、港湾インフラ・交通インフラ等の事業環境整備等を実施。
(一社)九州経済連合会	九州の経済団体として、産学官金の連携促進を図るとともに、洋上風力関連サプライチェーンの構築に資する情報共有等を実施。
G X 推進機構	GX 推進に向けた GX ハブ機能の一環として「GX 起点での産業集積実現に向けた調査業務」を企画し、洋上風力サプライチェーン構築に係る調査を実施。

※必要に応じて拡大していく予定

2. 取組テーマ（例）

(1) サプライチェーン構築

- ・ 商用化支援（認証取得や生産拠点の設置支援）
- ・ すそ野拡大（ネットワーク構築・拡大、サポート体制構築）

(2) 事業環境整備

- ・ 港湾機能、行政手続きの円滑化
- ・ 交通インフラ、生活環境の整備
- ・ 雇用・人材

(3) 進出・新規参入企業に対する相談窓口（支援制度等）、情報発信

3. 発足時の運営体制

